

# ブルーベリー狩りを実施！園バスで、ブルーベリー園「竹澤」へ。



～「大きい粒で色の濃いもの」を選んで食べることができました。とっても美味しかったです。～

7月11日(水)園外保育の一環として、真岡市根本にある「ブルーベリー竹澤」へ、ブルーベリー狩りに園バス4台で出かけました。



10時10分ごろに園を出発し、10分程度で目的地近くの駐車場に着きました。さっそくクラスごとに並んでブルーベリー園まで歩きました。受付のある場所へ行く途中も、歩道の両側にはブルーベリーの木が並んでいて、青紫色の実がたくさんついています。受付の優しそうなおばさんからあいさつをいただき、いざブルーベリー狩りの始まりです。



先生方から「できるだけ皮の色が濃くて、大粒のものを選んで食べるように」というアドバイスを受けます。子どもたちは、「こっちの方が美味しそうだよ。」「こっちの方の粒が大きいよ。」などと言いながら、取っては口に運んでいます。「美味しい」という子もいれば、「酸っぱい」「にがい」と言う子も。当たり外れがあるようです。「粒が大きく鮮やかな青紫色のもの」を目指し、いろいろなブルーベリーの木にチャレンジする子どもたち。友だちにとってあげる子もいれば、先生に「これ食べて、美味しいから」ともってくる子も。あっとい間の40分間でした。



金子写真館の方も見えていたので記念撮影をしました。きちんと並んだり顔をカメラの方に向けたりすることが難しく時間がかかることも多いのですが、本園の園児たちは時間をかけずにきちんと撮ることができました。

今回の活動で、自然に触れる楽しさや豊かに感じる心が少しでも育てばと感じました。



**【写真】(一番上と2番目) 駐車場からブルーベリー園まで手をつなぎ並んで移動。(3番目) らいおん組のお友だち。粒の大きい木を見つけ、さっそく試食タイム！(4番目) ばんび組のお友だちも自分で取って食べていました。なにごとにも経験！(5番目左と中) うさぎ組さんとりす組さんのお友だちです。色の濃いブルーベリーをちゃんと見つけ、美味しそうに食べていました。(5番目右) 年中のばんだ組のお友だち。以前より短時間で並ぶことができました。ポーズも決まっていました。**



(一番下の4枚) 一生懸命に、でも楽しく「ブルーベリー狩り」をする園児たち。本物に直接触れる中で、五感が発達するのですね。

